次の募集をします。申請資格及び期限がそれぞれ異なりますのでご注意ください。

全て、新型コロナウイルス感染症を事由とするものです。それ以外の事由では対象となりません。

1. 第二種奨学金の新規貸与（最高学年の学生対象）

2. 第二種奨学金の継続貸与（休学中の学生対象）

3. 第二種奨学金の新規貸与（休学中の学生対象）

問い合わせ先：

学生支援課経済支援グループ・すずかけ台学生支援グループ

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/contact.html>

上記URL内のフォームで「用件」でその他を選択し、希望の貸与名を記入してください

1. 第二種奨学金の新規貸与（最高学年の学生対象）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、在学学校長から卒業予定期を超えての在学期間延長及び奨学金貸与の必要性を認められた者については、最大1年、第二種奨学金に申請できます。

■推薦対象と提出期限・書類

(1) 対象課程：学士課程、修士課程、専門職学位課程、博士後期課程

(2) 対象学年：最高学年

(3) 対象者の要件

次の全てを満たす者

① 第二種奨学金の基準（人物・学力・家計）を満たしている者

・第一種奨学金の貸与を受けている者は、併用貸与の基準を満たしている必要があります。

② 推薦時において、第二種奨学金を受けていない者

③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、就職の内定取消を受けたこと又は就職先が決まらないこと等で、やむを得ず標準修業年限を超えて在学することとなった者

・**新型コロナウイルス感染症の影響以外の事由により、卒業予定期を超えて在学する者は、推薦の対象となりません。**※従前から学業不振により留年であった者は対象外

・春の定期採用では、新たな卒業予定期が2022年3月以前の者の推薦を受け付けます。

④ 卒業予定期を超えての在学期間延長及び奨学金貸与の必要性を在学学校長が認める者

(4) 提出書類

様式と記入例をお渡しします。学生支援課にお問合せください。

(5) 問合せ期限

5月24日

(採用された場合の初回入金日は8月予定です。早めに手続きが完了した場合は初回入金のタイミングは早まる可能性があります。初回入金日のタイミングにかかわらず、本申請での貸与可能総額は変わりません)

2. 第二種奨学金の継続貸与（休学中の学生対象）

現在、第二種奨学金の貸与を受けている者で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、今年度中に休学しボランティアに参加する等の活動を行う者で、在学学校長がその休学期間の活動が有意義であると認めた者については、休学中も貸与を最大1年継続できます。

■推薦対象と提出期限・書類

(1) 対象課程：学士課程、修士課程、専門職学位課程、博士後期課程

(2) 対象学年：全学年

(3) 対象者の要件

次の全てを満たす者

① 今年度に第二種奨学金の貸与を受けている者

② 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、今年度中に休学しボランティアに参加する等（学びの複線化）の活動を行う者

・申請時において既に復学している者は対象外です。

・2020年度から休学し2021年度も継続して当該活動を行っている者も対象となりますが、2021年度に新たに申請する者については、継続貸与の開始は2021年4月以降となります。

③ ②の休学期間の活動が有意義であること、及び奨学金貸与の必要性を在学学校長が認める者

※「社会的貢献活動」「専攻分野のプラスになる」「自己の人間形成に役立つ」等の活動内容であることが認められる場合は対象となります。

(4) 提出書類

様式と記入例をお渡しします。学生支援課にお問合せください。

(5) 問合せ期限

5月24日

（採用された場合の初回入金日は8月予定です。早めに手続きが完了した場合は初回入金のタイミングは早まる可能性があります。初回入金日のタイミングにかかわらず、本申請での貸与可能総額は変わりません）

3. 第二種奨学金の新規貸与（休学中の学生対象）

現在、第二種奨学金の貸与を受けていない者で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、今年度中に休学しボランティアに参加する等（学びの複線化）の活動を行う者で、在学学校長がその休学期間の活動が有意義であると認めた者について、最大1年間、第二種奨学金に申請できます。

■推薦対象と提出期限・書類

(1) 対象課程：学士課程、修士課程、専門職学位課程、博士後期課程

(2) 対象学年：全学年

(3) 対象者の要件

以下の①～④の要件を全て満たすことが必要です。

① 第二種奨学金の基準（人物・学力・家計）を満たしていること

・第一種奨学金の貸与を受けている者は、併用貸与の基準を満たしている必要があります。

② 推薦時において、第二種奨学金の貸与を受けていないこと

③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、2021年度中に休学しボランティアに参加する等（学びの複線化）の活動を行っている又は活動を行う予定のある者

・推薦時に当該活動を行っていない場合は、通常の定期採用に申込み、今年度中に休学し当該活動を開始する時に「休学时奨学金継続願」の手続きをすることができます。

・申請時において既に活動が終了している者は対象外です。

④ 当該休学期間の活動が、「社会的貢献活動」「専攻分野のプラスになる」「自己の人間形成に役立つ」など有意義であること、及び奨学金貸与の必要性を在学学校長が認める者

(4) 提出書類

様式と記入例をお渡しします。学生支援課にお問合せください。

(5) 問合せ期限

5月24日

（採用された場合の初回入金日は8月予定です。早めに手続きが完了した場合は初回入金のタイミングは早まる可能性があります。初回入金日のタイミングにかかわらず、本申請での貸与可能総額は変わりません）